

経営比較分析表（令和元年度決算）

山形県 朝日町

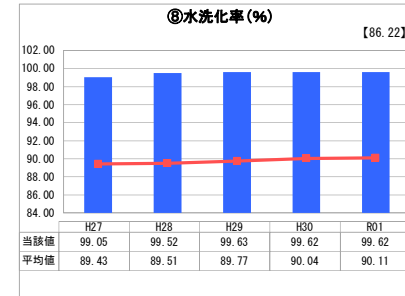
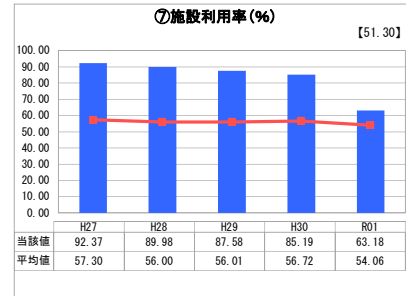
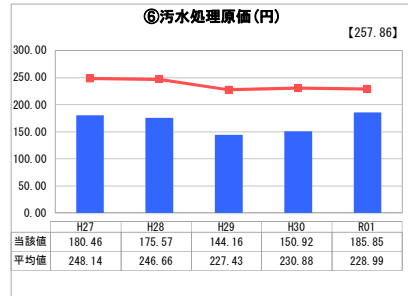
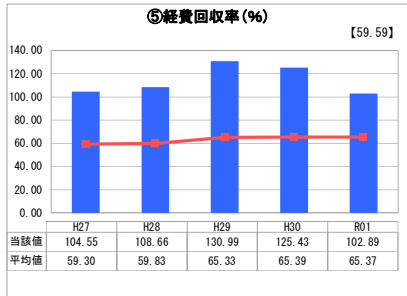
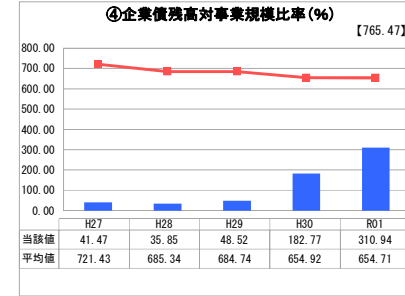
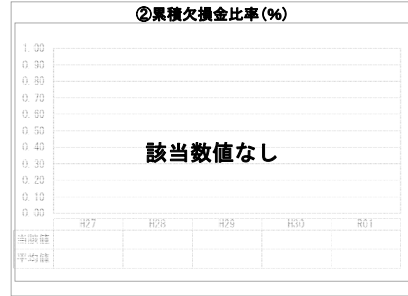
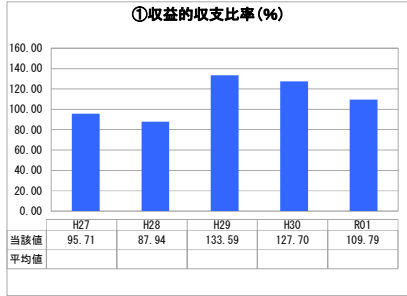
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	11.74	53.82	3,520

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
6,714	196.81	34.11
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
782	0.55	1,421.82

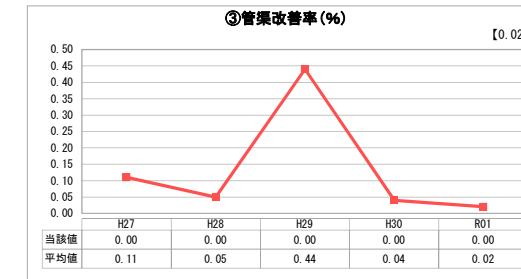
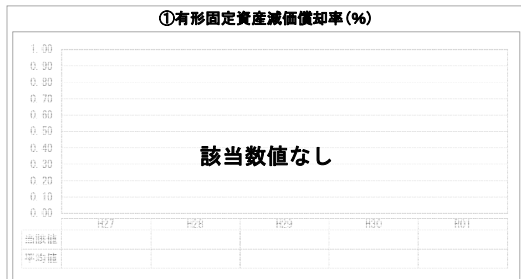
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ・収益的収支比率、経費回収率は100%を超えているものの、人口減少により使用料は減少傾向であり、企業債償還金は増加傾向であるため、経営的に厳しい状況である。今後も更なる経費削減に努める必要がある。
- ・平成29年度から3年間、大規模改修工事の実に伴う地方債発行により、企業債残高対事業規模比率は上昇している。
- ・汚水処理原価は、全国・類団平均値より低いが、今後も経費の削減に努めていく。
- ・施設利用率、水洗化率は、全国・類団平均値より高いが、施設利用率については、流量計を更新したことにより正確な数値となった。

2. 老朽化の状況について

- ・平成29年度から3年間の大規模改修工事により、施設・設備の更新を実施した。今後は、管渠の改修を計画的に実施していく。

全体総括

- ・平成29年度から3年間の大規模改修工事に伴う地方債発行により、令和4年度に地方債償還金は現在より倍増し厳しい状況となる。そのため、使用料の値上げを予定しているが、人口減少により使用料収入は減少していくことが予想される。今後も更なる経費削減などにより健全経営に努めていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。